

- ② 校内研究について⇒プログラミング的思考力の育成（都プログラミング教育推進校）について。
教育課程上の位置づけの検討と区内小学校への提案状況の説明。
- ③ 各学級・児童の状況について
- ④ 令和2年度の学級数等の展望について⇒むくのき学級を3学級へ増設の可能性と、新入生が3学級になる可能性がある旨の説明。不足する教室をどう確保するか等は、協議を継続。

2 教育人事計画/人事に関する意見交換

- ・上記「教育活動の現状」によって明らかになった本校の特性や補強したい点について、意見交換を実施。

3 教育委員会への要望のまとめ

- ・下記の要望内容を承認。10月30日付で要望書を提出することを決議。

- ① 特別支援教育に習熟した主任教諭の増員に関する要望 ② 主幹教諭の複数名配置に関する要望

4 その他

- ① いのちと心の授業/土曜公開授業に合わせた、学校と地域の合同防災訓練について
- ② 育成室並びに放課後全児童対策事業（アクティ駒本）の現状と、活動スペース不足の課題について
- ③ 通学路の安全点検について
- ④ 小P連からの情報提供⇒タグラグビー大会・教育部局との懇談会の内容。
- ⑤ 定泉寺こども食堂の報告⇒武智様より、人権を考える映画（岩波ホール）・音楽会等の情報提供。
- ⑥ 学校支援地域本部地域コーディネーターの交代について
⇒8/31付で富田智美氏が退任。9/30付で宇佐美靖子氏が退任。10/4付で牧谷嘉明氏が着任。

◆ 定泉寺こども食堂 ◆

定泉寺こども食堂は、駒本小学校運営協議会のメンバーが立ち上げた子ども食堂です。

文京区内には非公表のものも含めて、20カ所近くの子どもの食堂が運営されています。学習支援のあとに食堂を開いている所、不登校児童・生徒を対象に食堂を開いている所、障害のある方と地域住民の交流のために開いている所など、その形態は様々です。

定泉寺こども食堂は、子どもの居場所を作り孤食を減らすことや、地域住民との交流を図ることを目的としています。参加者は250名ほど。子どもたちは近隣7つ以上の学校や幼稚園から集まり、一人暮らしのご高齢者も一緒に食事を楽しんでいます。文京区内の大学生が毎回20~30名ボランティアに入ってきてくださっているほか、岩波ホール関係者の読み聞かせグループ、駒込青少年健全育成会や近所の有志ボランティアの皆様が、食堂の運営を手伝ってくださっています。騒がしさが苦手なお子さんは、食事のあと「読み聞かせ専用ルーム」にいることも可能です。どうぞお気軽にいらしてください。

